

月報 シオン山

2024年11月3日発行 (No410)

日本バプテストシオン山教会

☎803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

Tel(093)561-0772 Fax(093)561-0760 E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

.....

【月間聖句】

しかし、見よ、わたしはこの都に、いやしと治癒^{ちゆ}と回復とをもたらし、
彼らをいやしてまことの平和を豊かに示す。」

エレミヤ書33章6節

自然の恵み

田中登美子

天候不順が続くとお米や野菜など農作物の収穫が半減し、農家の方々も大変です。私たちが日頃どれほど自然の恩恵を受けているかも一度考えてみたいと思います。農作物はもちろん、天候に左右される仕事なども数えれば数えるほど多くあり、私たちの身の回りの物すべてが、自然からの物であることがわかります。自然、自然と言って

きましたが、自然という物はすべてが創造主、つまり唯一の神でいらっしやいます方のみ手によって造りだされている物です。人はみな自分たちの力でものを造り動かしているかのように誇っているのではないのでしょうか。それは大きな間違いであることがわかります。

神さまの言葉である聖書の最初を見ますと「初めに、神は天地を創造された。」(創世記1：1)と書かれており、その次に宇宙のことをはじめとして草花にいたるまで、詳しくは種類に従って植物や動物をお創りになったことが記されており、そのあとで人間を創造されたとあります。従って神は、先ず人間に必要な物を備えてから人間を造られたのです。このことを考えますと人はただ神の創り出されたものを加工しているにすぎないのです。少しの天候不順でも人はなにも出来なくなってしまうことがわかります。いかに人には力がないかということの証しではないのでしょうか。

旧約聖書に出てくるある人物は次のように誇りました。「彼らは、「さあ、天まで届く塔のある町を建て、有名になろう。そして、全地に散らされることのないようにしよう」と言った。」(創世記11：4)しかし神はそれを阻止され、言葉を乱し通じないようにして、人を全地に散らしたのです。現在の人々も同じようなことを考え行なって、自分たちの力を誇っていないのでしょうか。

さて、私たちはこの力ある神の前に立つ時がやってきます。罪があるままその前に立つならば、永遠の滅びにはいり、神のそなた、キリストの十字架による救いを受け入れているなら永遠の命が与えられ素晴らしい天に入ります。

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」

(ヨハネ3：16)

「わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。

ここに愛があります。」(ヨハネ一 4：10)

これ程までに神さまは、私たち一人一人を愛してくださいました。